

関係各位

令和 7 年 6 月 15 日  
成 田 剣 道 連 盟  
会 長 秋 葉 正 孝

## 剣道段位審査会の開催について

表記の件について、下記のように実施いたしますので宜しくお願い致します。

### 記

- 1 審査段位 初段～三段
- 2 期 日 令和 8 年 3 月 1 5 日 (日) 受付 09:00 審査開始 10:00 (予定)
- 3 会 場 佐倉市民体育館 〒285-0016 千葉県佐倉市宮小路町 3  
※ 係員の指示があるまで入館できません。
- 4 申 込 先 E-mail: [narita\\_kenren@kvj.biglobe.ne.jp](mailto:narita_kenren@kvj.biglobe.ne.jp) 成田剣道連盟 事務局 藤島宛
- 5 申込締切 2 月 2 7 日 (金) (準備の都合上、早めをお願いします。)
- 6 申込方法 上記申込先宛先に Email に審査料振込日と名義人明記、審査申込書ファイルを添付して上申し込むこと。
- 7 審査料振込先 ゆうちょ銀行より振込 記号: 10590 口座番号: 94409231  
口座名義: ナリタケンドウレンメイ  
ゆうちょ銀行以外からの振込 【店名】〇五八 (読み ゼロゴハチ) 【店番】 058  
【預金種目】普通預金【口座番号】9440923

#### (イ) 審査料及び登録料

審査段位	審査料	登録料	再審料
初 段	4, 0 0 0 円	6, 0 0 0 円	1, 0 0 0 円
二 段	5, 0 0 0 円	8, 0 0 0 円	1, 5 0 0 円
三 段	6, 0 0 0 円	1 0, 0 0 0 円	2, 0 0 0 円

※登録料は合格者のみ当日納入すること。

#### (ロ) 成田剣道連盟会費

1. 小学生・中学生・高校生 1, 0 0 0 円 (審査の都度納入すること)
2. 一般・大学生 3, 0 0 0 円 (年度会費未納の方)

#### (ハ) 成田剣道連盟入会について

1. 一般、大学生で初めて成田剣道連盟で受審される方は、入会金 3, 0 0 0 円も納入してください。
2. 小学生、中学生、高校生については、入会金は不要です。

#### (ニ) 申込書の記入について

1. 必ず、成田剣道連盟ホームページからダウンロードした申込書を使用すること。
2. 受審段位別、生年月日順に通し番号をつけ、作成すること。
3. 正しい字で作成すること。また、氏名にはふりがなを付けること。

※ (齊、齋、齋、齊) (高、高) (辺、邊、邊) (崎、崎、寄) 等はとくに注意して記入すること。

特に初段受審者は申込書の内容がそのまま全日本剣道連盟に登録されます。誤って登録された場合も二段昇段時まで修正できませんのでご注意ください。なお、標準の文字コードに無い漢字での登録は可能ですが、証書やホームページ上で印刷表示することができないことを踏まえて申し込んでください。

4. 前段級位の取得年月日や全剣連番号を証書や全剣連ホームページによって確認し、正確に記入すること。未記入や誤りがある場合は受審できません。前段位の登録情報の修正変更が必要な受審者は申込時にその旨記載すること。

5. 初段受審者で1級を成田剣連以外で取得した者は、1級証書のコピー（写真）を添付すること。

6. 前段位の取得都道府県名（この場合の取得都道府県名とは、受審場所ではなく取得時に所属していた都道府県連盟をいう）を必ず記入すること。※東京都の場合は市区名迄記入のこと。

※全剣連番号で確認しますので前段位証書のコピーは必要ありません。

7. 前段級位を旧姓で登録した者は、必ず旧姓を付記のこと。

## 8 受審資格

(イ) 前段級位を旧姓で登録した者は、必ず旧姓を付記のこと。

(ロ) 成田剣道連盟の会員であること、もしくは加盟団体所属の中高生であること。

(ハ) 以下の段位審査基準を満たすこと。

(ニ) 審査の年齢基準については、審査当日とする。

審査段位	修業年限	年齢	審査方法
初段	1級受有後三ヶ月以上 (R7.12.31以前の取得)	満13才以上	実技、日本剣道形（大太刀三本目迄）、学科
二段	初段受有後1年以上 (R7.3.31以前の取得)		実技、日本剣道形（大太刀五本目迄）、学科
三段	二段受有後2年以上 (R6.3.31以前の取得)		実技、日本剣道形（大太刀七本目迄）、学科

## 9 学科審査

「学科問題3問」（別紙参照のこと）を指定用紙に解答し提出、解答用紙は連盟ホームページからダウンロードできます。

### <注意事項>

- ① 指定の解答用紙に黒のボールペンで記入すること（各段とも3問）。必ず問題文を記入し、1行下から解答文を記述すること。
- ② 審査当日に付与される受審番号を解答用紙の記入欄に記入すること。解答用紙の封入は不要です。
- ③ 審査会当日に解答用紙を提出できない者は、学科審査棄権とみなされ、不合格とする。

## 10 再受審について

形または学科審査不合格の者は、当該審査日から一年以内に一回限り不合格になった科目から再受審することができます。不合格者には「再受審申込書」をお渡ししますので、再受審する場合には受審する審査会締め切りまでに「再受審申込書」で申し込むか、学校等の「審査申込書」備考欄に『再審査（形又は学科）』と記入して申し込みをしてください。

## 11 個人情報保護法への対応

申込書に記載される個人情報（漢字氏名、カナ氏名、生年月日、年齢、称号・段位、職業等）は全日本剣道連盟、千葉剣道連盟、成田剣道連盟及び佐倉剣道連盟が実施する本審査会の運営のために利用する。なお、所属団体名、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせホームページ等に公表することがあります。

## 12 その他

実技審査においては面マスクまたはシールドを着用して下さい。

# 初段～三段学科問題

千葉県剣道連盟発刊「剣道学科（初段～五段）審査の問題と解答例」より出題

## 初段

- ① 「使ってはいけない竹刀」とはどのような竹刀か説明しなさい。
- ② 剣道における間合いについて説明しなさい。
- ③ 日本剣道形に使われている「五つの構え」について書きなさい。

## 二段

- ① 剣道の稽古に入る前の注意事項について述べなさい。
- ② 剣道の構えの種類について書きなさい。
- ③ 場外反則にはどのような場合があるか述べなさい。

## 三段

- ① 剣道の特性について述べなさい。
- ② 剣道における先の技について述べなさい。
- ③ 試合の目的と効果について述べなさい。